

(2) 全国学力・学習状況調査

① 調査の概要

(ア) 調査の目的 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(イ) 調査対象 小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(ウ) 実施期日 平成27年4月21日(火)

(エ) 調査内容 a 教科に関する調査(国語, 算数・数学, 理科)
○ 主として知識に関する問題
○ 主として活用に関する問題
b 生活習慣・学習環境等に関する質問紙調査
○ 児童生徒に対する調査
○ 学校に対する調査

(オ) 調査実施学校数及び集計対象者数(県内公立学校)

学 年	調査実施学校数	集計対象者数
小学校第6学年・特別支援学校小学部第6学年	487校	24,481名
中学校第3学年・特別支援学校中学部第3学年	242校	22,008名

② 教科調査の結果

- 小学校は、全ての教科において、平均正答率が全国平均を上回っている。
- 中学校は、国語、数学は平均正答率が全国平均を上回っているが、理科については全国平均を下回っている。

(ア) 平均正答率 (※数値は、本県、全国ともに公立学校のもの)

		小 学 校					中 学 校				
		国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
平均正答率 (%)	広島県	73.8	69.7	77.7	46.7	63.2	76.5	67.0	64.6	42.7	52.2
	全 国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

(イ) 正答率の高さの区分ごとの児童生徒の割合

	小 学 校					中 学 校				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
正答率 80%以上の児童生徒の割合(%)	38.7	37.6	59.1	7.6	21.4	50.7	23.5	31.4	11.1	15.7
正答率 60%以上の児童生徒の割合(%)	76.9	68.3	81.8	33.4	59.1	84.2	67.6	62.1	31.3	42.4
正答率 30%未満の児童生徒の割合(%)	2.8	8.6	2.6	22.9	8.2	2.1	6.6	8.1	36.1	20.5

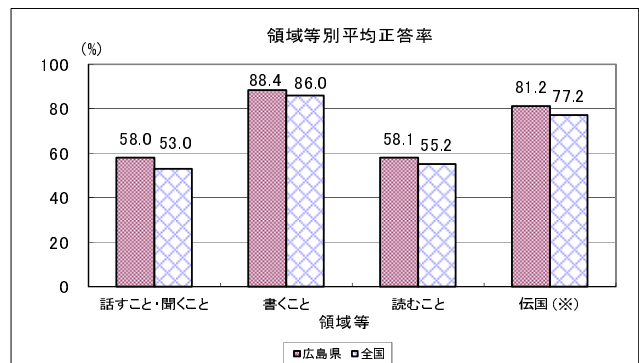
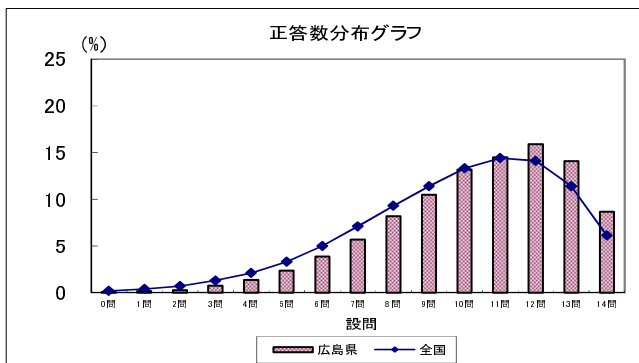
(ウ) 教科における学習内容の定着状況の概要

〔一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。〕

小学校国語

- 国語A（知識）については、平均正答率が73.8%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。
- 国語B（活用）については、平均正答率が69.7%で、設問のあった全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

国語A



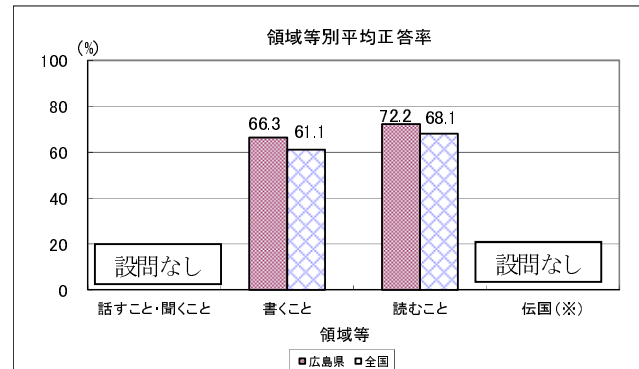
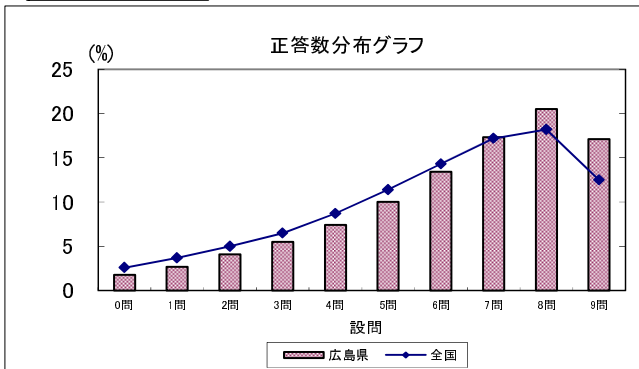
正答率上位2問

- 漢字を読む（友人を家に招く）
（設問 1-（1）） 98.3%（全国 97.5%）
- 漢字を読む（自分の信念をつらぬく）
（設問 1-（2）） 96.8%（全国 96.0%）

正答率下位2問

- コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く
（設問 5-（2）） 22.1%（全国 19.8%）
- 聞き方の説明として適切なものを選択する
（設問 3） 58.0%（全国 53.0%）

国語B



正答率上位2問

- 【イ】に入る言葉として適切な内容を書き抜く
（設問 2-（1）） 88.2%（全国 86.0%）
- 【文章】の要旨をまとめて書く
（設問 2-（2）） 82.0%（全国 78.4%）

正答率下位2問

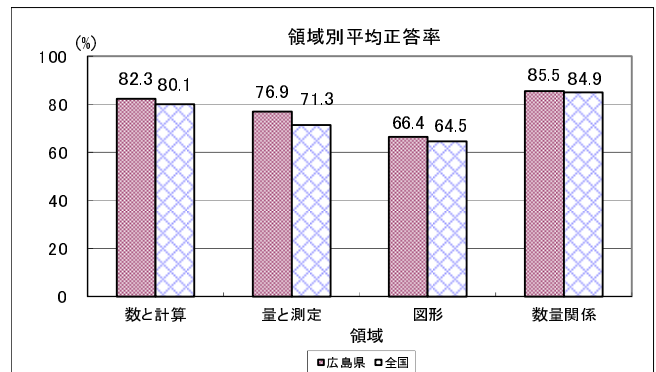
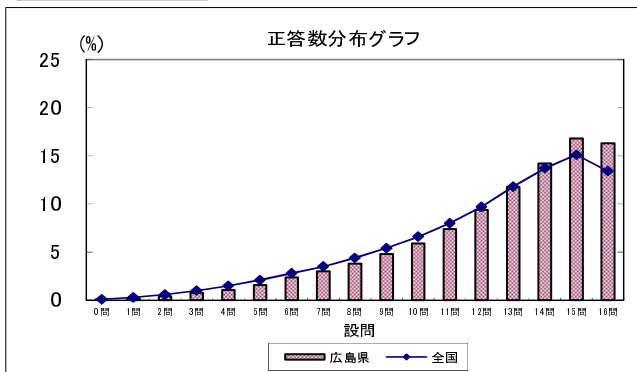
- 【中田とよさんへのインタビューの様子】の内容をまとめて書く
（設問 1-（3）） 41.4%（全国 34.7%）
- 楽器の分担の決め方について、【楽器の分担図】を基にして書く
（設問 2-（3）） 48.0%（全国 41.6%）

※伝国…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

小学校算数

- 算数A（知識）については、平均正答率が77.7%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。
- 算数B（活用）については、平均正答率が46.7%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

算数 A



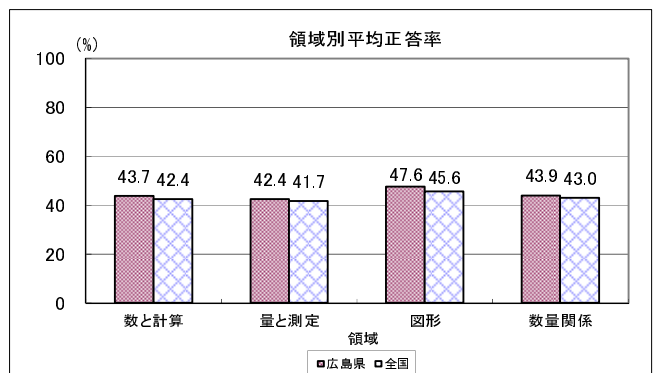
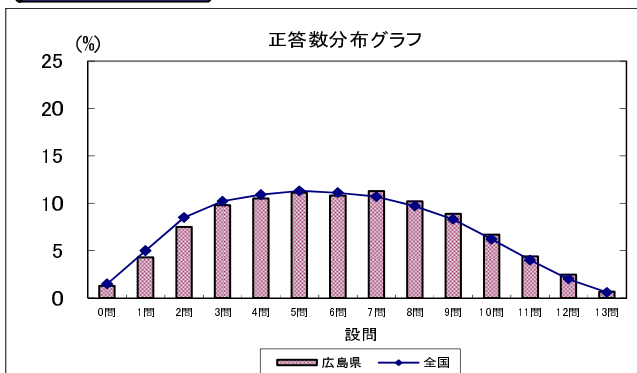
正答率上位2問

- $28+72$ を計算する
(設問 2(1)) 98.3% (全国 98.2%)
- \bigcirc を並べた図を基に式を読み、数に対応する \bigcirc を黒く塗る
(設問 8) 89.2% (全国 88.1%)

正答率下位2問

- 円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形が二等辺三角形になる理由として、最もふさわしい円の特徴を選ぶ
(設問 5(1)) 53.8% (全国 50.6%)
- 円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形の角の大きさを求める
(設問 5(2)) 65.5% (全国 64.5%)

算数 B



正答率上位2問

- 平行四辺形を構成することができる、四つの辺の組み合わせを選ぶ
(設問 1(1)) 96.1% (全国 95.2%)
- トマトを7個買うとき、最も安くなる買い方を選び、そのときの代金を書く
(設問 2(1)) 65.2% (全国 64.8%)

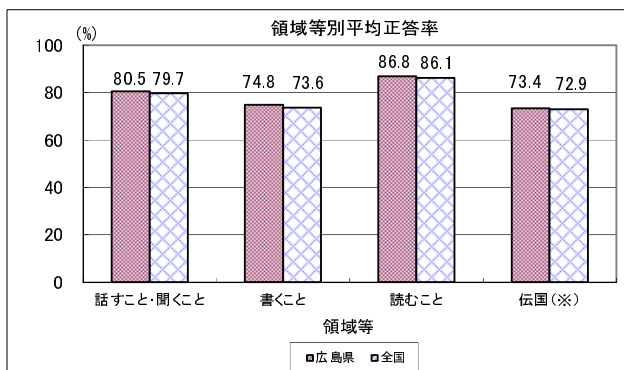
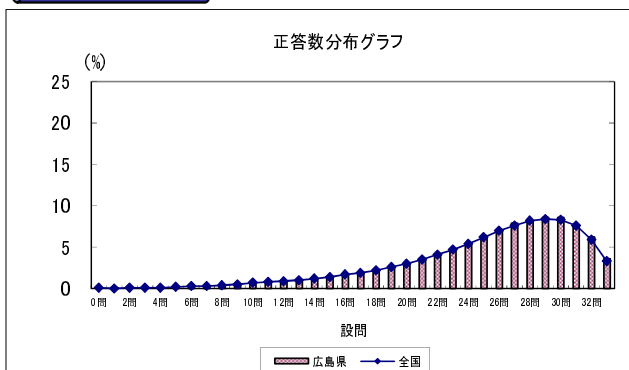
正答率下位2問

- 20%増量した商品の内容量が480mLであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く
(設問 2(2)) 12.9% (全国 13.1%)
- 示された図において、分割された二つの図形の面積が等しくなるわけを書く
(設問 5(1)) 13.7% (全国 12.5%)

中学校国語

- 国語A（知識）については、平均正答率が76.5%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。
- 国語B（活用）については、平均正答率が67.0%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

国語A



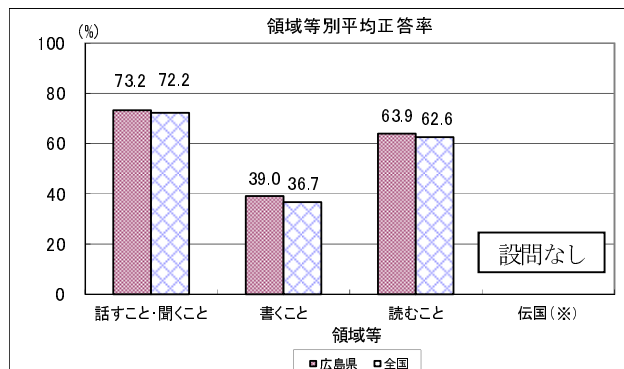
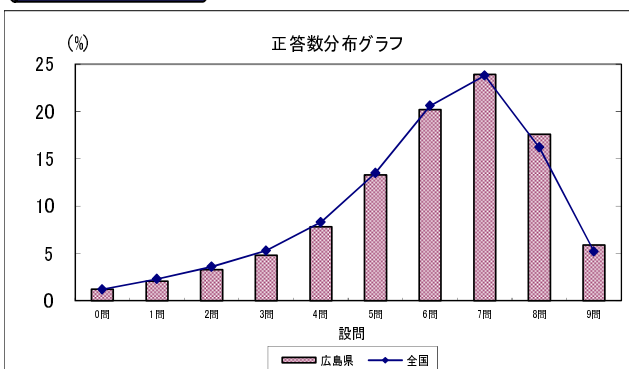
正答率上位2問

- 適切な語句を選択する（将来は、気象予報士になりたい）
（設問 9三ア） 97.6%（全国 97.6%）
- 漢字を読む（学校のことが新聞に載る）
（設問 9二三） 97.5%（全国 97.2%）

正答率下位2問

- 「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する
（設問 9四②） 29.0%（全国 33.7%）
- 適切な語句を選択する（たなびく雲の間から、春の光がもれている）
（設問 9三オ） 47.3%（全国 49.0%）

国語B



正答率上位2問

- 「お泣きなさるな」という翻訳の効果として適切なものを選択する
（設問 3一） 89.0%（全国 88.6%）
- フリップを作成する際に取り入れたポイントとして適切なものを選択する
（設問 1二） 87.5%（全国 87.3%）

正答率下位2問

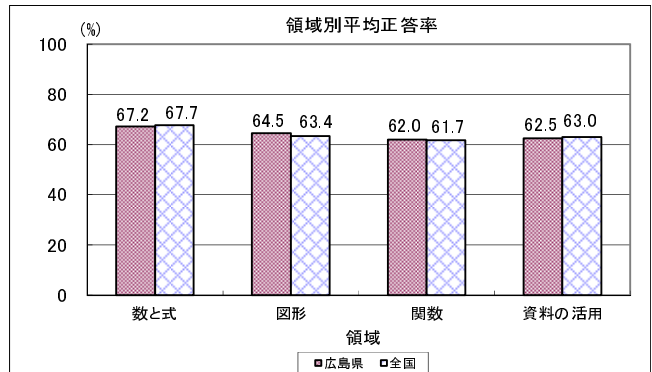
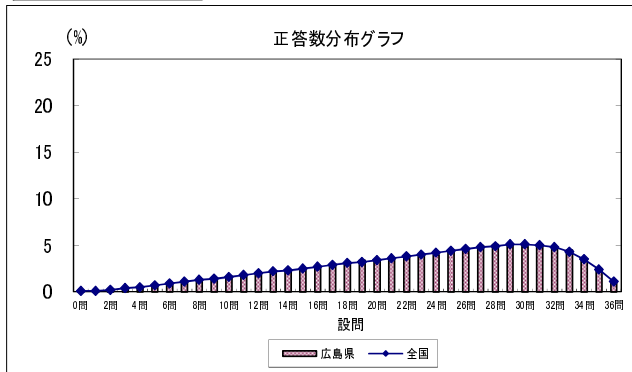
- 資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く
（設問 2三） 24.8%（全国 23.0%）
- 文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く
（設問 3三） 33.6%（全国 31.1%）

※伝国…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

中学校数学

- 数学A（知識）については、平均正答率が 64.6%で、領域別では、「図形」「関数」は平均正答率は全国平均より高いが、「数と式」「資料の活用」は全国平均より低い。
- 数学B（活用）については、平均正答率が 42.7%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

数学 A



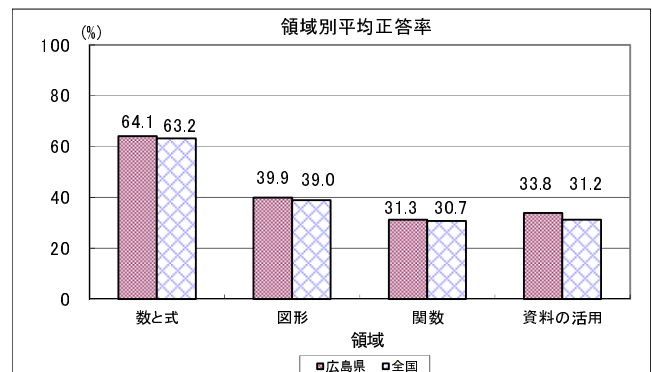
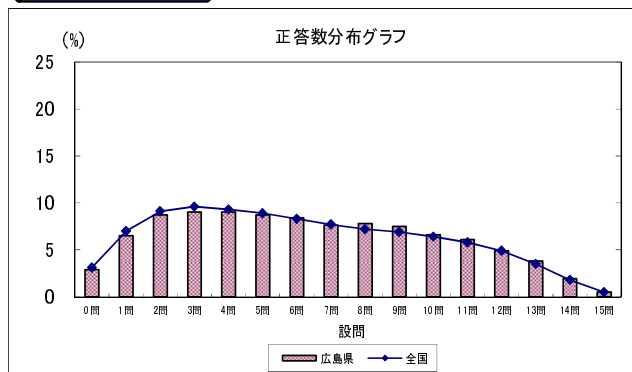
正答率上位2問

- 12 : 9 と等しい比を選ぶ
(設問 1(1)) 94.0% (全国 93.6%)
- 時間と道のりの関係を表すグラフを基に、出発してから 15 分後にいる地点までの家からの道のりを求める
(設問 12(2)) 85.0% (全国 83.8%)

正答率下位2問

- 赤いテープの長さが a cm で、白いテープの長さの $\frac{3}{5}$ 倍のとき、白いテープの長さを a を用いた式で表す
(設問 2(2)) 22.8% (全国 22.2%)
- 対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ
(設問 8) 25.1% (全国 25.8%)

数学 B



正答率上位2問

- 連続する3つの整数が 19, 20, 21 のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く
(設問 2(1)) 78.4% (全国 78.8%)
- 記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ
(設問 5(3)) 68.2% (全国 67.3%)

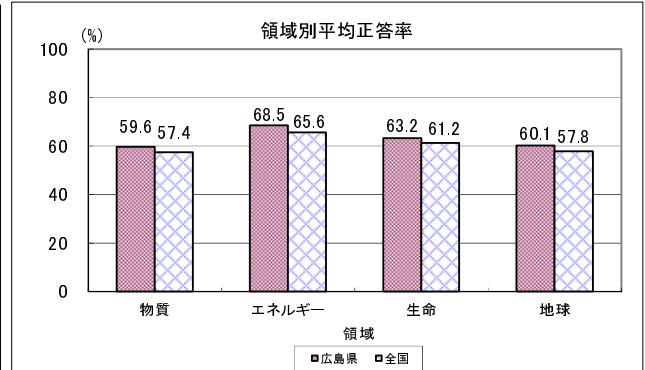
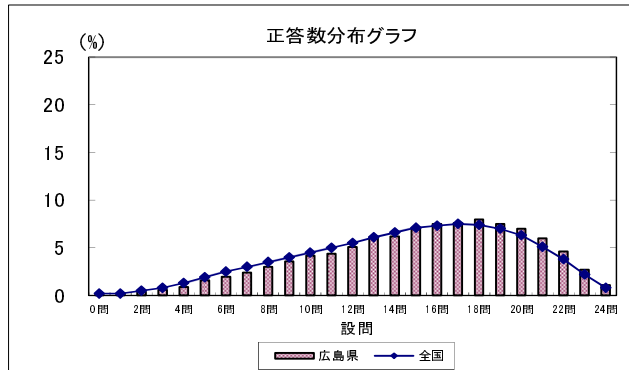
正答率下位2問

- 映像の明るさを2倍にするための投映画面の面積の変え方を選び、その理由を説明する
(設問 1(3)) 13.4% (全国 11.7%)
- 四角形 EFGH がいつでも平行四辺形になるように点 F の位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する
(設問 3(2)) 23.8% (全国 21.2%)

小学校理科

○ 平均正答率は63.2%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

理科



正答率上位2問

- 地面に水をまいたときの地面の様子と温度変化について、実験結果から言えることを選ぶ (設問 4(6)) 85.3% (全国 84.2%)
- 水蒸気の状態の説明として当てはまるものを選ぶ (設問 3(1)) 82.9% (全国 81.9%)

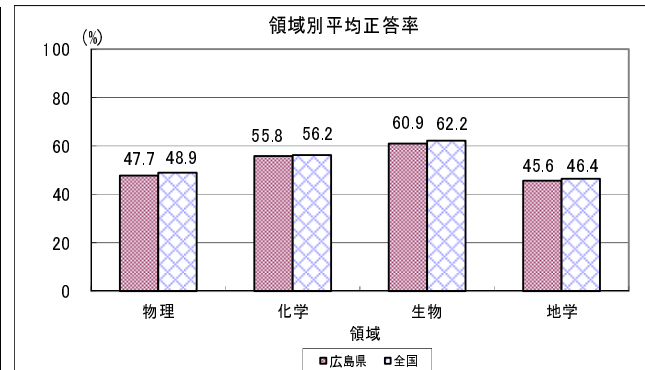
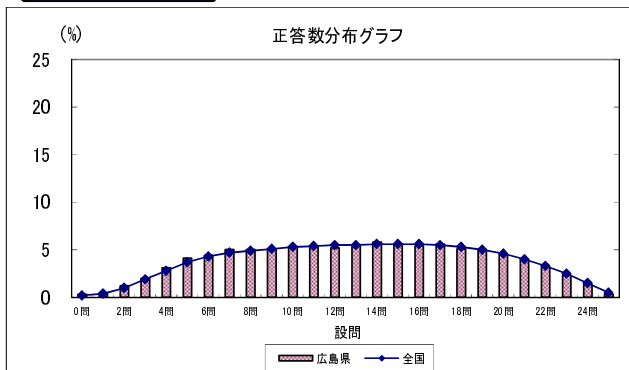
正答率下位2問

- 水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量を選び、選んだわけを書く (設問 3(6)) 28.8% (全国 28.9%)
- 顕微鏡の適切な操作方法を選ぶ (設問 2(4)) 36.8% (全国 37.9%)

中学校理科

○ 平均正答率は52.2%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より低い。

理科



正答率上位2問

- 塩化ナトリウムの化学式を選ぶ (設問 1(1)化学式) 76.9% (全国 79.6%)
- キウイフルーツがゼラチンや寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ (設問 7(2)) 75.4% (全国 76.4%)

正答率下位2問

- 湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する (設問 2(3)) 15.0% (全国 14.5%)
- 音の高さは、空気の部分の長さに関係しているという仮説が正しい場合に得られる結果を予想して選ぶ (設問 6(2)) 28.8% (全国 29.9%)